


ウェブサイト

- 国立がん研究センター がん情報サービス
<https://ganjoho.jp/>
各種のがんについて、がんとの向き合い方、診断・治療方法、緩和ケアについて、病院検索など、さまざまな情報を調べることができます。
- 大阪国際がんセンター がん対策センター「大阪 がん情報」
<https://oici.jp/ocr/>
大阪府のがん診療の状況や、がん診療拠点病院に関する情報などを紹介しています。病院の検索もできます。
- 大阪がんええナビ
<http://www.osaka-anavi.jp/>

患者・家族・遺族と患者会支援団体、がんに関わる医療者らにより設立された、がん情報の総合的なポータルサイト。大阪府下の幅広いがん情報を配信しています。

がん検診を受けましょう

早期のがんは自覚症状のない場合が多く、がん検診を受診することが早期発見・治療につながります。

定期的ながん検診を受け、自らの健康状態の確認にお役だて下さい。堺市が実施しているがん検診の受診方法、検査方法、協力医療機関はこちらから → 「堺市けんしん総合サイト」
もしくは、各区の保健センターにお問い合わせください。

堺 ☎238-0123	中 ☎270-8100
東 ☎287-8120	西 ☎271-2012
南 ☎293-1222	北 ☎258-6600
美原 ☎362-8681	

がん相談支援センター

がんに関することなら、誰でも、どんなことでも相談できる、がんの相談窓口です。

- 大阪ろうさい病院
月～金曜日：8時15分～17時00分
堺市北区長曾根町1179-3
TEL:072-252-3561 FAX:072-255-8203
- 堺市立総合医療センター
月～金曜日：9時00分～16時30分
堺市西区家原寺町1-1-1
TEL:072-272-1199 FAX:072-272-9911
* 手話通訳者がいます。
- ベルランド総合病院
月～金曜日：9時00分～16時
堺市中区東山500-3
TEL:072-234-2001 FAX:072-234-9109
- 耳原総合病院
月～金曜日：9時00分～16時
堺市堺区協和町4-465
TEL:072-241-0501 FAX:072-244-3577
- 近畿中央呼吸器センター(肺がん)
月～金曜日：9時～17時
堺市北区長曾根町1180
TEL:072-252-3021 FAX:072-253-7258

まちライブラリープラザひといき

がん関係の本を中心に利用できます。
金曜日：10時～15時
堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1健康福祉プラザ4階
TEL:072-275-5027 FAX:072-243-2222

本リーフレットは「2022年度国立がん研究センター『結ぶ』事業」の協力支援により改訂

※各相談機関の開所曜日や時間は、状況により変更になる可能性があります。



正しく知ろう

肺がん

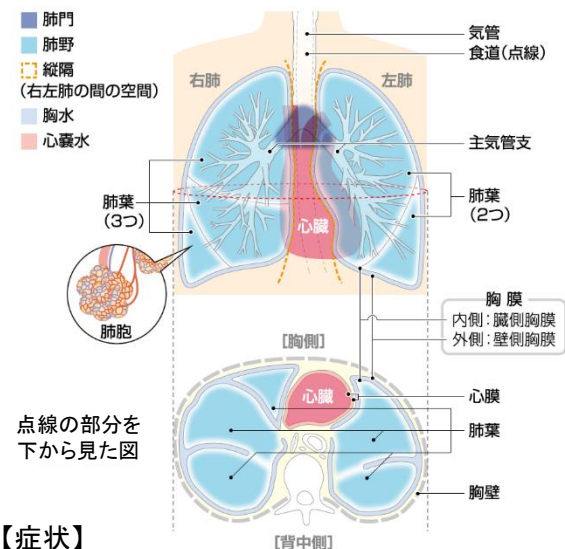


編集：堺市
堺市立健康福祉プラザ
大阪ろうさい病院
堺市立総合医療センター
協力：国立がん研究センター
発行：堺市立西図書館
堺市西区鳳南町4-444-1
TEL 072-271-2032
<https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library>

2023年4月1日改訂

肺がんとは・・・

肺がんは気管支や、肺胞の細胞が何らかの原因でがん化したものです。進行すると、がん細胞は周りの組織を壊しながら増殖し、血液やリンパの流れによって転移することもあります。転移しやすい場所はリンパ節、反対側の肺、骨、脳、肝臓、副腎です。



【症状】

「この症状があれば肺がん」という症状はありません。症状がないうちに進行していることもあります。咳や痰、痰に血が混じる、発熱、息苦しさ、動悸、胸痛などがあげられますが、いずれも肺がん以外の呼吸器の病気にもみられる症状です。複数の症状が見られたり、長引いたりして気になった場合は、医療機関を受診しましょう。

【治療】

肺がんの治療には、手術(外科治療)、放射線治療、薬物療法、緩和ケアがあります。肺がんの治療法は組織型(非小細胞肺がんと小細胞肺がん)によって、大きく異なります。標準治療を基本として、本人の希望や生活環境、年齢を含めた体の状態などを総合的に検討し、担当医と話し合っ決めていきます。

※さらに知りたい場合は
右記の資料をご参照ください。

ブックリスト(西図書館選定) まちライブラリープラザひといき・堺市立図書館でご利用いただけます

肺がんってどんな病気

○『肺がん』 第5版 国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部 2023年2月
国立がん研究センター発行の小冊子。受診から診断、治療、経過観察への流れをまとめたもの。【※冊子版(音声版・点字版、最新版作成中)】

○『国立がん研究センターの肺がんの本』 渡辺俊一／ほか監修 小学館クリエイティブ 2018年6月
肺がんに関する知識から検査、治療方法、そして治療後の療養などについて解説。病状の程度ごとに確立されている標準治療や、治療がどこまで進歩しているのかをわかりやすく紹介。

肺がんの治療について

○『患者必携 がんになったら手にとるガイド 普及新版』 国立がん研究センター がん対策情報センター／編著 学研メディカル秀潤社 2013年9月
がんの診断や治療、療養生活で問題や不安が生じたときに必要とされる情報をまとめたガイドブック。【※書籍版・音声版・点字版】

○『肺がん(よくわかる最新医学)』 坪井 正博／著 主婦の友社 2017年7月
患者が病状を理解し治療法を選択するために、検査・診断、治療から術後のケアや退院後の生活対策までわかりやすく解説。巻末には、肺がんの情報が得られる機関やサポートグループなどの紹介がある。

○『最先端治療肺がん(国がん中央病院がん攻略シリーズ)』 国立がん研究センター中央病院呼吸器内科／編著 法研 2016年1月
肺がんの基礎知識に加え、国立がん研究センター中央病院で実施されている最先端の薬物治療を中心に、分子標的薬、有望な免疫療法、血管新生阻害薬など、新しい治療への試みとその現状を紹介。

○『やさしくわかる 抗がん剤の副作用とその対処法 いつもと同じ日常を過ごすために』 酒井リカ／監修 法研 2021年2月
さまざまな副作用への具体的な対処法を、イラストを多用して親しみやすい形で紹介します。抗がん剤治療を受ける患者さんとその家族に必備の1冊。

○『患者さんのための肺がんガイドブック 悪性胸膜中皮種・胸腺腫瘍含む』 日本肺癌学会／編 金原出版株式会社 2021年版 2021年11月
「肺癌診療ガイドライン」に準じた患者さん家族向けガイドブック。Q&Aで知りたい情報がすぐ分かる。

肺がんの闘病記・がんを知る本

○『がんになった緩和ケア医が語る「残り2年」の生き方、考え方』 関本剛／著 宝島社 2020年9月
患者たちと立場をともしたとき、医師は初めて命の何たるかを理解した。余命を意識しながら仕事と向き合い続ける医師が語った、「運命」の受容と抵抗のノンフィクション。

※墨字版・音声版・でんし冊子は国立がん研究センターがん情報サービスホームページからダウンロードできます。点字版は堺市立健康福祉プラザ内、視覚聴覚障害者センターでご利用いただけます。